

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
エスピー食品株式会社	代表取締役社長	小形 博行	東京都	製造業	https://www.sbfoods.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2019年9月10日
-------	------------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	①	物流の改善提案と協力	・取引先や物流事業者から、荷待ち時間や運転者の手作業での荷卸しの削減、附随作業の合理化等について要請があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、改善に努めます。
2	A	③	パレット等の活用	・荷役作業の安全性と効率化に配慮したパレット積付けを推進します。 ・多品種少量の商品仕様に起因する自社の物流特性を踏まえつつ、荷役作業の軽減や積込み時間の短縮につながるパレット等の導入・運用に取り組めます。
3	A	⑩	リードタイムの見直し	・受注から出荷作業にかかわる運用方法を見直し、物流事業者の労働環境の改善の一助となる効率的かつ適切な配車、運行計画立てに取り組めます。
4	D	②	異常気象時等の運行の中止・中断等	・運転者の安全を確保するため、運行の中止・中断等が必要と物流事業者が判断した場合は、その判断を尊重します。
5				
6				

PR欄	事業活動に必要な物流が直面する課題に真摯に向き合い、取引先や物流事業者との相互理解と協力のもとで、課題の改善に取り組んで参ります。
-----	---